

広報

第939号

いながわ

11月

平成29年



「枝豆いっぱいとれたね〜!」「大きいね〜!」元気に育て、いながわっ子!(松尾台幼稚園・詳細30ページ)

特集 未来をよろしく、いながわっ子!

11月11日、県道川西インター線など開通 ☐ 9

猪名川町の実は…え!?ホンマ!?

緊急通報システムって知ってる? ☐ 19

しまった・こまった・たすかった!

自分の預金が勝手に送金されていた?! ☐ 25

瞬(ときめき) 和田 萌々花さん ☐ 26

私のオススメ★雨乞いと人身御供 ☐ 27

特派員報告

事前登録で安心!病児・病後児保育 いいっこルーム ☐ 28



青空に輝く純白のコスモス(原)

未来をよろしく



いながわっ子!

「子育てするなら猪名川町」を掲げる本町では、乳幼児の子育て支援とともに、教育の分野にも力を入れています。今回は町の未来を担う子どもたちに向けて小・中学校、幼稚園で行われている取り組みを紹介いたします。

▼問合せ 学校教育課
(☎766・6006)

10年後の未来は予測不可能

「今の子どもたちはどんな社会で大人になるのか」今後は日本の人口、労働人口も減っていきます。今から10年前のことを振り返ると、急速なスピードで世の中は大きく変化したことがわかります。10年後はさらに急激な変化が予想され、その流れの中で、現在世の中にある職業の半分以上がなくなり、また新たな職業が生まれるとも言われるほどです。

予測不可能な社会に、今の子どもたちは対応していかねければならないのです。

「やってみよう」の気持ちを

これからの社会を生きる子どもたちには「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」が必要だと言

われています。なかでも、「学びに向かう力」は重要で、悩んだり困難なことにぶつかったりした時にも、あきらめずに「やってみよう!」と立ち向かう気持ちを養うことがとても大切です。

重点的な取り組み

町の教育は、子どもたちが大人になった時に活躍できる力をつけるために取り組んでいます。国や文化の異なる人と対話できるよう、コミュニケーション能力をはぐくむための英語教育。健康な心身を手に入れるための体づくりや知識を定着させるための家庭学習、猪名川町のことを学ぶふるさと教育などに重点を置いています。



全国に先がけて実施! 幼・小英語教育

町独自の取り組みをスタート

国では、グローバル化に対応した英語教育の強化・充実を図るため、平成32年度から小学校5・6年生に外国語の教科化、3・4年生に外国語活動の導入が決定しています。

町では全国に先がけて、今年度から小学校全学年の外国語活動の授業にA・L・T(※)を派遣し、英語に慣れ親しむ機会を設けています。さらに町立幼稚園でも中学校のA・L・Tを派遣し、英語教育に取り組んでいます。

※A・L・T＝外国語指導助手
Assistant Language Teacher



子どもたちにも大好評!

1学期末に全6小学校で行った、外国語活動のアンケート結果では9割以上の子どもたちが、「英語の授業が楽しい」「英語の授業をもっと受けたい」と答えており、英語に対して前向きな姿勢であることがわかりました。

小学校の英語教育

A・L・Tのサポートのもと行う小学校の英語の授業。先生手作りの教材を使ったり、ゲームを織り交ぜたり、子どもたちの発言する機会やクラスメイトとのやり取りも多く、とても楽しい雰囲気での授業です。

今回、松尾台小学校と楊津小学校で話を聞きました。



幼稚園英語教育



西垣先生 (左上)



エリック先生





ケイト先生 桐谷先生

桐谷先生 子どもたちも普段の生活ではまだ触れることが少ない英語なので、恥ずかしさからテンションが低くなってしまうこともあります。まずは私がテンションマックス、オーバーアクションで子どもたちを引っ張っていきけるように心がけています。また、カードなどの手作り教材や貼り物も豊富に準備し、授業でのバリエーションを増やしています。

ケイト先生 最近では、授業以外にも子どもたちが元気に英語で挨拶してくれ、英語の壁を越えたコミュニケーションが徐々に広がってきていると感じますね。

英語でコミュニケーション！
バララットから小学生がやって来た！

10月12日、松尾台小学校に姉妹都市オーストラリアバララットの5・6年生児童13人がやって来ました。今回の交流は6年生が中心となり日本の学校文化を紹介。ジェスチャーを使いながら、コミュニケーションを取ろうと積極的に話しかけていた児童たちは、廊下で出会った時には、とても嬉しそうに習いたての英語を使っていた。

「My name is...」と積極的に自己紹介する様子も見られました。

子ども達は、「もっと、英語を勉強しておけばよかった。」「少し通じて、嬉しかった。」と交流を通して、英語への興味関心がより高まったようです。

日頃学んだ英語を活かす実のある交流になったと感じる一日でした。



日本の学校生活を紹介
▲掃除 オーストラリアでは、児童が掃除をする文化はないんです。
▶給食 メニューは、和食。バララットのみんなもお箸に挑戦！

「美味しい」は？



English class is interesting!
Let's enjoy!

部屋を飾りつけて楽しい雰囲気
英語授業用ワールドルーム（松尾台小）

YES! (イエス)
いなぼう・イングリッシュ・サロン

小学校で英語教育が始まったことに伴い、教員向けの英語コミュニケーション能力育成研修を行っています。

これは、町教育委員会と連携協定を結んでいる兵庫教育大学から3人の講師を招いて開催している自主研修の講座で、クイズやゲームを通じて発音や英語の表現方法について学ぶなど、実際の授業でも活用できると好評です。

参加した教員からは「英語を難しく感じる子どももたくさんいますが、研修で教わったゲームなどを授業に取り入れて、『楽しかった』『わかった』などの感想が増えていきます。」という声が上がっています。



英語での表現方法の練習
授業で実践できるゲームの紹介も！

いなぼうチャレンジオンライン学習

家庭学習の支援のために

中学校の学習支援として、平成28年度から実施しています。パソコンやタブレット端末を使い、自宅でオンライン学習ができる「いなぼうチャレンジオンライン学習」というプログラムで、家庭学習に役立てようというものです。

生徒には個人IDとパスワードが渡され、一人ひとりが自分のペースで、進捗状況を確認しながら進めることができるプログラムになっています。

こんないいこと！

- ◆自分が解いた問題に対して解説も出てくるので、自宅での勉強がしやすい
- ◆パソコンやスマホに慣れ親しんでいる世代なので、気軽に始めることができる
- ◆英語の発音が聞けたり、正解不正解の時に音が出たりするなど楽しく学習ができる
- ◆パソコンを見ながら正答率をチェックできる
- ◆短時間で集中して使うと気分転換にもなり、効果的な勉強ができる
- ◆教科書に沿った問題が入っているので、予習や復習に使うことができる
- ◆中学校だけでなく、小学校の問題も入っている

学校での活用も！

主に自宅学習をサポートするためのオンライン学習

ですが、放課後学習のなかで活用している学校もあり、家でインターネットを使っていない生徒もオンライン学習を行う機会になっています。

中谷中学校の取り組み

中谷中学校では、「学習の場の提供」として「放課後・土曜日学習」を実施。そのなかで自主学習をすすめるとともに、学校のタブレット端末を使用した学習を行っています。卒業生の大学生が、オンライン学習指導員として協力してくれており、地域全体で子どもたちを育てようという活動の一環となっています。

解説などが出てくるので一人で理解するのに役立つと思います。ゲーム感覚でできるところがいいですね。自分が中学生の時にもあったらよかったな。



学生指導員による学習支援



画面上の解説を見ることで詳しく学べる！

自分がどこまでやったか、進み具合が見られるので便利。音が出るのも楽しい♪



子どもたちの未来へ

こんな人を育てたい

猪名川の教育が目指す人間像として、「ふるさとを愛する人」「志高く夢に挑戦し続ける人」「共生し自立する人」を掲げています。

子どもたちが将来、世界のどこにいても、「ふるさと猪名川」に思いを寄せながら、学びの成果を存分に発揮して、人のため地域や社会のために貢献できる人を育てたいと思っています。

子どもたちの未来

これからの社会は、10年後ですら予測が困難と言われています。テクノロジーの進化、グローバル化の進展、少子化・長寿化などによって、私たちが今まで経験したことのない社会がすでに到来しつつあります。

子どもたちがどのような未来にも臆することなく立ち向かい、生き抜く力を身につけるためには、今の学校教育の「質」がとても重要です。

教育の「質」とは

たとえば小学校英語教育では、単に語学力を育てるのではなく、隣の人から世界の人に至るまで、様々な文化や言語、宗教、習慣、価値観の違いを平和的に乗り越えて、あらゆる人と共生する力に結び付けることが大切です。またICT活用授業では、わかりやすい授業づくりはもちろんのこと、人工知能社会で主体的に生き、自ら仕事を生み出すような社会的自立の基礎を培いたいと考えています。

これからの学校

猪名川町の未来を託す子どもたちに「生きる力」をはぐくむためには、地域の皆さんと学校とが良きパートナーとして協働することが不可欠です。

学校を拠点として、子どもも大人も、互いに学び成長できる場と仕組みを、住民の皆さんと一緒に作っていきたいと思います。

なかにし まさはる
中西 正治
猪名川町教育長



行った遺跡の調査の様子を、3D映像で見ることができ、関心を高めるきっかけにしています。

「展示している古文書が、実は150年前の日記で当時の日常生活の様子が書かれている」と聞くと、子どもたちは親しみをもち、次々に質問が飛び交います。

学びのふりかえりも

アンケートでは、子どもたちの9割以上が「楽しかった」「また行きたい」と感じています。実際、見学後の休日に家族を連れて訪れ、子どもが案内する様子が見られます。また、すでに見学を行った白金小学校では学びの成果をグループでまとめて発表し

たり、松尾台小学校では、一人ずつ「銀山しんぶん」を作り、悠久の館に展示しました。

子どもたちの感想から

◆家族とまた来るのを楽しみにしています。

◆家に帰ったら家族に問題を出そうと思っています。

◆多田銀銅山に初めて行って、足がめっちゃ疲れて限界。でも、すごく楽しくて150年前に書かれた日記を初めて見て、もっと楽しくなりました。

◆青木間歩に入るのがわくわくしました。中に入ってみると、とても涼しくて「ビックリ」しました。

◆青木間歩の中の光を消した



青木間歩の坑道内

らとても暗くて、こんな所でずっと働いていたら大変だと思いました。

◆道が同じで、今と昔の地図が変わっていないということに、とても「ビックリ」しま

した。

◆猪名川町の良さが改めてわかりました。

◆私たちのまわりには、国の大切なものがあるから、すごいなと思いました。

全小学校で実施

自分のふるさとが大好きで大切に思う心は、大人になり広い社会に出た時に、心の支えや励みになります。町では、ふるさとのことをもっと好きになってもらおうと、子どもたちが歴史文化に触れる機会として、今年度より全6

小学校で多田銀銅山の社会見学を開始。学芸員や観光ボランティアガイドの案内のもと、悠久の館・青木間歩・悠久広場を中心に見学をします。

ふるさとを誇りに思えるように

社会見学後のアンケートでは「社会見学で初めて多

田銀銅山を訪れた人」が全体の半数以上。多田銀銅山のことをあまり知らない子どもが多いことが現状です。猪名川町発展の基盤となった遺跡を見学し、学ぶことで、猪名川町には「国史跡多田銀銅山遺跡」という全国に誇るべきものがあると知り、将来自分がどこにいても

自分のふるさとを大切に思い、伝えることができるよう「ふるさと教育」を行っています。

子どもの興味を高める

悠久の館では、展示物を見るだけでなく、鉱石の重さ比べや鉱山で使われた道具のレプリカなど実際に触れることができるものもあり、子どもたちの興味につなげています。また、ロボットを使って



「銀山しんぶん展」(悠久の館)

将来差がつく幼稚園での「リズム運動」

リズム運動とは

町立幼稚園の4園では、「健康な心と体」を身につけるためのリズム運動に力を入れています。



子どもの発達は運動や知能、言語などの力が全て関連していて、全身運動はその土台になっています。リズム運動は、音楽に合わせて体を大きく動かしたり、様々な動きをすることで楽しみながら体の発達を促します。全身をのびのびと動かす心地よさを感じることで、リズムに合わせて体を動かす楽しさを味わうことができます。

現代の多くの子どもの課題

姿勢を保つことが難しく、つちふまずが未形成、転んだ時に手を付けない、落ち着き

がない、座る・集中することが苦手などということが子どもの課題として挙げられます。これは、生活様式の変化などから日常生活の中で「体を動かす」経験が不足しがちなことが要因として考えられています。また、外で体を動かすのが好きな子と、室内で遊ぶのが好きな子では日常生活での運動量に大きな違いがあります。そこで、リズム運動を幼稚園でのプログラムに取り入れ、みんなで楽しみながら力を付けていきます。



あとで差がでる効果!?

「学校の授業に集中しにくい」など、聞くことが苦手な場合、体がしっかり育っていないことが原因かもしれません。体幹が弱い、腹筋が足りないということが肘をついて座る癖につながることあります。体幹を鍛えるということはとても大切で集中力につながり、幼児期に全身運動をするとしっかりと集中できる力、聞く力がつき、学力アップにもつながります。



リズム運動で聞く力が身につく!幼稚園の先生より

まっすぐ並んで歩く、誰かの後ろに間隔をあけて歩くことはとても難しく、ともだちときれいな列になって並んで歩くことができることって、実はすごいことなんです。こういう取り組みの積み重ねが基礎となって体の軸をつくり集中力を高めます。小学校の先生から「授業を落ち着いて聞ける子が多いね」と言われると、幼稚園での活動が役に立っているんだなと実感し、うれしいです。





監査委員
池上 哲男さん



副議長
丸山 純さん



議長
肥爪 勝幸さん

町議会各委員会委員

敬称略、平成 29 年 10 月 30 日現在

総務文教 常任委員会	◎西谷 八郎治 ○岡本 信司 石井 洋二・下坊 辰雄・肥爪 勝幸 丸山 純・南 初男・山田 京子
生活建設 常任委員会	◎加藤 郁子 ○宮東 豊一 池上 哲男・久保 宗一・阪本 ひろ子 下神 寛千代・中島 孝雄・福井 澄榮
議会運営 委員会	◎南 初男 ○石井 洋二・久保 宗一 下坊 辰雄・西谷 八郎治・丸山 純
議会広報 特別委員会	◎久保 宗一 ○池上 哲男 石井 洋二・阪本 ひろ子・福井 澄榮 宮東 豊一・山田 京子
新名神高速 道路対策 特別委員会	◎宮東 豊一 ○阪本 ひろ子 岡本 信司・加藤 郁子・下坊 辰雄 中島 孝雄・西谷 八郎治・丸山 純
いながわ創生 対策特別 委員会	◎石井 洋二 ○山田 京子 池上 哲男・岡本 信司・西谷 八郎治 丸山 純・南 初男・宮東 豊一

◎＝委員長、○＝副委員長

※常任委員会＝常設の委員会、議員はいずれかの委員会に所属しています。

※特別委員会＝臨時的に発生した事案などについて集中的に審査します。

【町議会の役職など決まる】
第 387 回町議会定例会で、議長・副議長・監査委員や各常任委員などが選任されました。
任期は、平成 31 年 9 月 30 日までです。

▼問合せ 議会事務局 (☎ 766・8710)

【町長選挙の結果】

◆福田長治町長が再選



福田長治さん
(差組・70 歳)

任期満了に伴う猪名川町長選挙は、10 月 17 日、午後 5 時に立候補の届出を締め切ったところ、他の候補者がなく、無投票で再選されました。

【教育委員に就任】



田尻 紗津さん
(つつじが丘)

10 月 1 日、新たに田尻紗津さんが教育委員に就任されました。今後、地域の教育行政全般について、方針決定・規則制定・その他事項の決定などを審議いただきます。

まっ
ました〜!

11月11日
土曜日・午後 3 時 (予定)



～いよいよ通行開始！ますます便利に～ 県道川西インター線など開通

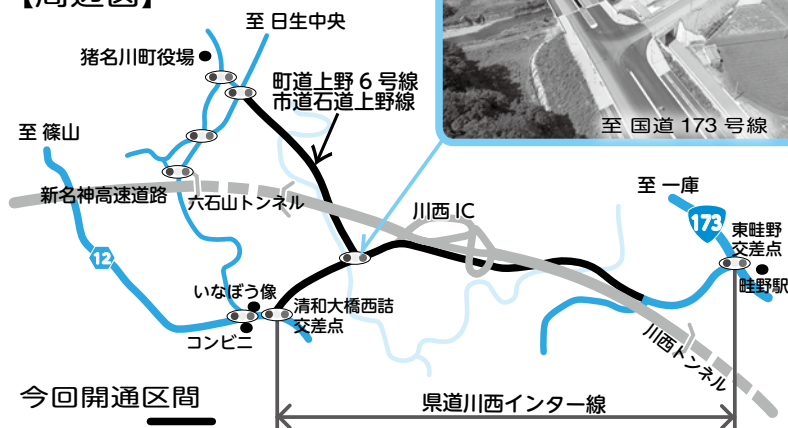
新名神高速道路の開通（平成 30 年 3 月末予定）を間近に控え、川西 IC へつながる県道川西インター線とそれに接続する町道上野 6 号線、川西市道石道上野線が一斉に通行可能となります。

当日は関係者による記念式典を行った後、午後 3 時（予定）から一般の通行が可能となります。

なお、走り初めを目的とした周辺道路での路上駐車などは、一般の通行や近隣住民への迷惑となりますのでご遠慮ください。

▶問合せ 建設課 (☎ 766 - 8705)

【周辺図】



第 50 回 記念

いながわまつり

～いながわまつり 50 年 つながる人の輪 文化の輪～

今年のいながわまつりは、50 周年記念演奏や演舞、クイズラリー「いなぼうを探せ！」を実施。フラワープリンセスひょうご 2017 の和田 萌々花さん（26 ページで紹介）も登場し、ステージに華を添えてくれます！

▶とき 11 月 3 日（祝・金）午前 10 時～午後 4 時（雨天決行）

▶ところ 総合公園・文化体育館・生涯学習センター



【屋外の部】73 団体、芝生広場＝模擬店・フリーマーケット・野菜の即売など、その他＝一般団体発表・献血・いなぼうを探せ！など

時間	ステージ
10:05	猪名川高校吹奏楽部 ★ 50th 記念演奏
10:30	南田原獅子舞会 ★ 50th 記念演舞
10:50	リンドカーラ コンサート (幼児向け)
12:00	宇宙戦隊キュウレンジャーショー
12:30	開催テーマ採用者授賞式、秋季農林産物品評会 表彰式 (司会＝和田 萌々花さん)
13:10	リンドカーラ コンサート (幼児向け)
13:40	猪名川源流太鼓 (和太鼓演奏)
14:45	広根獅子舞同好会 ★ 50th 記念演舞
15:25	宇宙戦隊キュウレンジャーショー

【屋内の部】展示の部 30 団体＝絵画・書道・盆栽などの作品展、発表の部 18 団体＝舞踊・ダンス・コーラス・楽器演奏など、その他＝歯科検診など

【いながわまつり臨時専用バス（無料）】

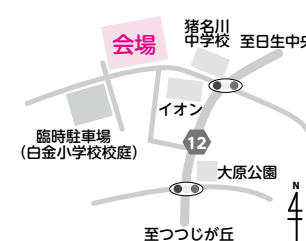
臨時駐車場（白金小学校）は台数に限りがあるため、専用バス、公共交通機関を利用ください。専用バスの詳細はホームページ

※周辺の店舗や道路への駐停車はご遠慮ください

▶問合せ 同まつり実行委員会事務局

屋外の部＝参画協働課 (☎ 766 - 8783)

屋内の部＝文化体育館 (☎ 766 - 7400)



第 2 回猪名川町の未来を描く高校生フォーラム

「もし私が猪名川町長だったら」



「県立猪名川高等学校」と「猪名川甲英高等学院」の生徒たちが、町をより良くするために自分たちができることは何かを考え政策提案します。若者が考える柔軟で画期的なアイデアとは？！

是非、会場でその熱い思いを感じてください！

▶とき 11 月 21 日（火）午後 2 時～（受付 1 時 30 分～）※参加無料、申し込み不要

▶ところ 文化体育館小ホール

▶問合せ 企画財政課
(☎ 766 - 8711)

「広報いながわ」で紹介しませんか

すくすくいなっ子



▼対象 平成 28 年 7 月～平成 29 年 6 月末までに生まれた町内在住の赤ちゃん
▼応募定数 24 人(多数抽選)
▼応募締切 11 月 10 日
元気にすくすく大きくなあれ!

瞬 (ときめき)



▼対象 「夢は叶う!」 「夢を叶えたい!」などの思いを持ち、頑張っている町内在住・町出身の人または団体(自薦・他薦不問、随時募集)
いづれも申込・問合せ
町ホームページから様式を参照し、秘書広報室(☎ 766・8707)



「すくすくいなっ子」
毎月 32 ページ



「瞬」毎月 26 ページ